

## ●がんの教育・普及啓発（がんの教育推進会議）

めざす姿	<p><b>■最終目標</b></p> <p>児童、生徒が、子どもの頃からがんに関する正しい知識を持ち、がんの予防や早期発見に注意を払っています。また、自分や身近な人ががんになっても、それを正しく理解し、向き合っている。</p>					
	目標	評価指標	現状値 (基準値)	目標 向上率の向上 又は維持		
		指標	出典	事前	事後	向上率
	中学生、高校生におけるがんに関する知識の向上	早期発見すれば、がんは治りやすい	がんの教育実施状況調査 (文部科学省)  *現状値(基準値)は、第2期計画の間にモデル校の生徒(中学生・高校生)を対象に行なった「がんの教育実施状況調査(文部科学省H26～29年)」の平均値	92.8%	97.7%	4.9%
		がん検診を受けられる年齢になつたら検診を受けようと思う		82.4%	88.1%	5.7%
		がんになっている人も過ごしやすい世の中にしたい		92.9%	96.0%	3.1%
		がんと健康について、まずは身近な家族から語ろうと思う		77.7%	82.4%	4.7%
		将来、たばこは吸わないでいると思う		85.9%	93.7%	7.8%
個別施策	<p><b>■中間目標</b></p> <p>発達段階に応じた系統立てたがん教育に取り組んでいる。</p>					
	目標	評価指標	現状値 (基準値)	目標 増加		
平成30年度 計画	中学校、高等学校において、がん教育教材を使用したがん教育が実施できている	中学校、高等学校のがん教育の実施率 中学生 高校生	がんの教育実施状況調査 (文部科学省)	74.4% 64.1% (H28)		
	小学校において、「奈良県がんと向き合う日」を活用し、がんに関する啓発ができている	啓発用リーフレットを活用したがんに関する啓発の実施率	がんの教育実施状況調査 (文部科学省)	一	増加	
開催日	第1回 平成30年7月2日(月) 第2回 9月、第3回 2月予定					

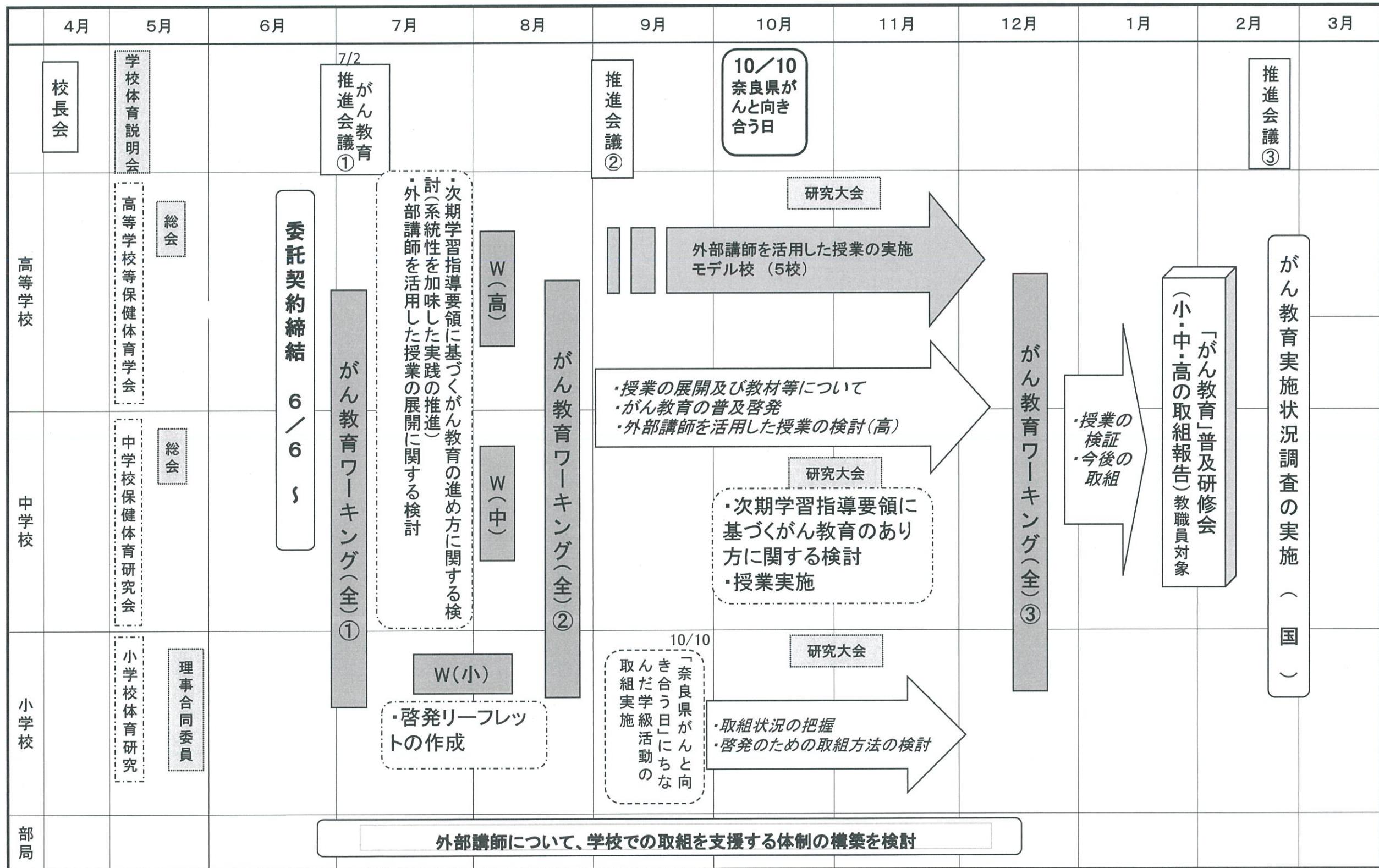
## がんの教育総合支援事業 取組の概要【平成26年度～29年度】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
主な取組		<ul style="list-style-type: none"> <li>・がんの教育の方向性決定 → 保健体育科での取組を中心とした実践事例に学ぶ</li> <li>・中学校における取組についての検討</li> </ul>	高等学校における取組についての検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校・高等学校の取組の推進</li> <li>・文部科学省作成教材使用による授業の実践</li> <li>・小学校における取組の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん教育の系統性に関する検討</li> <li>・外部講師を活用した高等学校における授業の実践</li> <li>・小学生用リーフレットを活用した保健指導の取組</li> </ul>
モデル校	小	—	—	生駒市立壱分小学校 6年生	旭ヶ丘小・壱分小・富雄第三小 他 (6年生)
	中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広陵町立真美ヶ丘中学校 3年生</li> <li>・河合町立河合第二中学校 2年生</li> </ul>	—	香芝市立香芝北中学校 1年生	—
	高	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県立大淀高等学校 1年生</li> <li>・県立奈良情報商業高等学校 1年生</li> </ul>	—	県立大淀高等学校 1年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県立添上高等学校 1年生</li> <li>・県立大宇陀高等学校 2年生</li> </ul>
成果物		<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生用リーフレット(2年生生徒数分)</li> <li>・奈良県がんの教育補助教材資料</li> <li>・がんの教育教材CD(授業用パワーポイント)</li> </ul>	高校生用リーフレット(入学生徒数分)	中学生用リーフレット《更新》(2年生生徒数分)	小学生用リーフレット(5・6年生児童数分)
研修会・講演会	<p>H26.12.9. 健康教育研究大会 教育研究所 194名参加  講演:「学ぶとは誠実を胸に刻むこと ～がんを題材とした実践事例に学ぶ～」 日本女子体育大学 准教授 助友 裕子 氏</p>		<p>H27.9.3.【中学校体育教員等対象】 かしはら万葉ホール 63名参加  講演:「がんの教育を進めるにあたって」 奈良県立医科大学 放射線腫瘍 医学講座教授 長谷川 正俊 氏  実践発表「がんの教育の取組を通して」 河合第二中学校 石田先生</p>	<p>H28.7.5.【高等学校保健体育科教員等対象】 教育研究所 26名参加  講義:「高等学校におけるがんの教育の進め方 (リーフレットの活用にむけて)」 奈良県立医科大学 放射線腫瘍 医学講座教授 長谷川 正俊 氏  実践発表:県立奈良情報商業高等学校 吉川 先生 県立大淀高等学校 藤井 先生</p>	<p>H30.1.29.【全校種対象】 教育研究所 122名参加  講演:「がんの教育の進め方 ～リーフレットの活用にむけて～」 奈良県立医科大学 放射線腫瘍 医学講座教授 長谷川 正俊 氏  実践発表:県立大宇陀高等学校 山内 先生 生駒市立壱分小学校 久保 先生</p>
			<p>H29.1.31.【全校種対象】 87名参加  講演:「学校におけるがん教育の進め方 ～これからの教育課程の考え方を踏まえて～」 筑波大学教授 筑波大学附属中学校長 野津有司氏  実践発表:県立大淀高等学校 宮崎 先生</p>		<p>H30.3.5.【全校種対象】 講演「外部講師とともに進めるがん教育 ～いのちの授業の取組～」 NPO法人がんサポートかごしま 理事長 三好 純 氏 講演「学校における喫煙防止教育の必要性とその方法について」 京都大学大学院 教授 高橋 裕子 氏</p>
その他		高等学校等保健体育学会より参観	10／10「奈良県がんと向き合う日」・大淀高校出展 中学校保健体育研究会・小学校体育研究会 参観	10／10「奈良県がんと向き合う日」参加	
備考		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健学習を中心とした展開で計画 (2時間扱いが望ましい)</li> <li>・リーフレットの活用の推進</li> <li>・研修会により、指導者の育成を図る</li> </ul>	<p>新学習指導要領(中学校)2017.2  内容の取り扱いにおいて、「がんについても取り扱うものとする。」という1文が入る。</p>	新学習指導要領(高等学校)2018.	

奈良県がん対策推進協議会－6部会の一つとして、奈良県がんの教育推進会議(文部科学省委託事業・がんの教育総合支援事業)－がんの教育教材作成ワーキング

## 平成30年度「がん教育総合支援事業」《計画》

2018.6.11.



# がん って何？



- どんな病気なの？
- がんは予防できるの？
- がんは治せるの？

奈良県教育委員会 2017

10月10日

なうけん む あ ひ  
奈良県がんと向き合う日

みなさん、『がん』という言葉を聞いたことがありますか？  
日本では、2人に1人が『がん』になり、3人に1人が『がん』で亡くなっています。

がんを恐れるのではなく、『がん』についての正しい知識を学び、今、自分ができることや大人になってからできることを考えてみましょう！

奈良県では、みんなが健康で元気に長生きできるように、様々な取り組みを進めています。そこで、10月10日を「奈良県がんと向き合う日」とし、みんなが「がん」に関する知識と関心を深めるとともに、がん対策の一層の推進を図る取組を行っています。

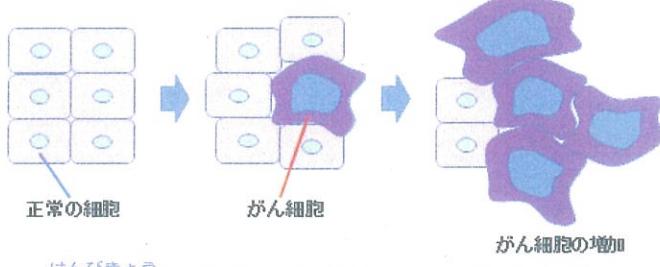
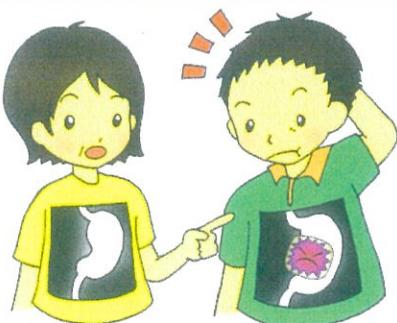


なうけん けんこうじゅみょう  
奈良県は健康寿命  
にほんいち めざ  
日本一を目指しています！

## 『がん』は体の中で異常な細胞が増えてしまう病気です。

人の体は、小さな「細胞」といわれるものがたくさん集まってできています。細胞は毎日、少しずつ新しい細胞に入れ替わっていますが、何かのまちがいで異常な細胞ができてしまうこともあります。異常な細胞のほとんどは、知らないうちに、体の中で退治されていますが、退治されずにどんどん数が増えて、かたまりになってしまいますこともあります。それが『がん』です。

がんは、早く見つけて治療すれば、ほとんど治せますが、治療しないとさらに大きくなり、体の具合が悪くなってしまって、死んでしまう人もいます。



顕微鏡でみた「がん」のイメージ

# 『よい生活習慣』で、がんになる危険性が低くなる！

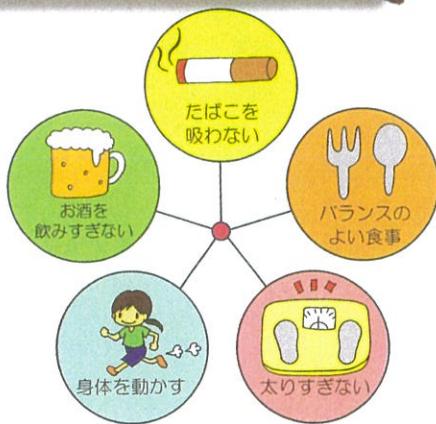
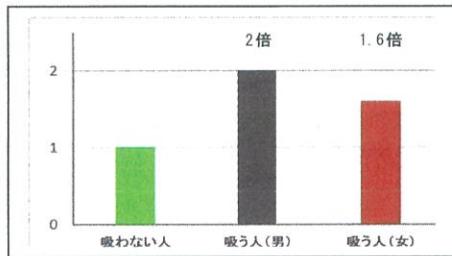


たばこ

おとなになってもすく吸わない！

たばこの煙を吸うと、肺をはじめ、全身の様々ながんを引き起こす危険性が高くなります。

《がんで死する危険性》  
たばこを吸う人と  
吸わない人の比較



上の5つの健康習慣を実践することで、がんやその他の病気になる危険性が低くなります。



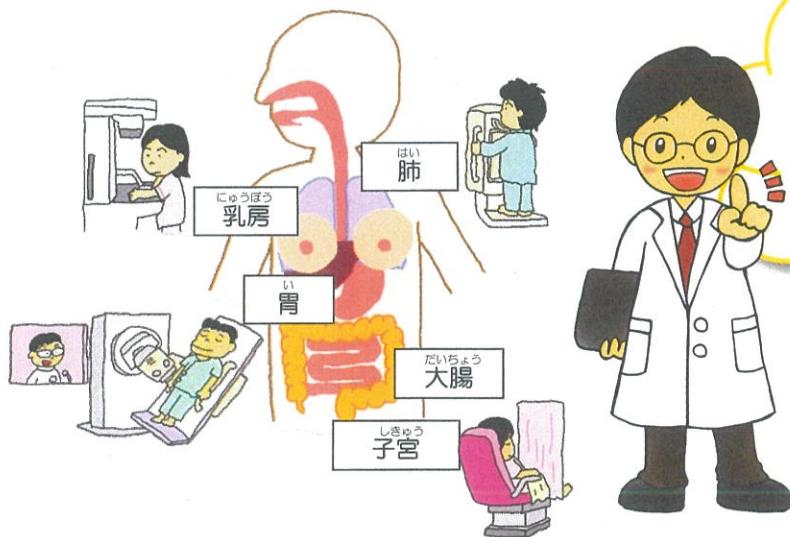
## できているか、チェックしてみよう！

- まいにち 毎日バランスのとれた食事をしている
- しおから 塩辛い食べ物はひかえめにしている
- やさい 野菜やくだものをたくさん食べている
- よ 夜ふかしをせず十分に睡眠をとっている
- まいにち 每日しっかりと体を動かしている

# 早く見つけて、早く治療することで、治る確率が高くなる！

がんを早い段階で見つけることができれば、多くのがんは9割以上が治ると言われています。早期のがんでは、痛みなどの症状が出にくいため、早く発見するためには、検診が必要です。

《どんな検診があるの？》 国ですすめられているがん検診



「がん」から  
身を守るために  
よい生活習慣と  
がん検診

あなたの大切な人ががんにならないために、  
今日習ったことをおうちの人伝えよう！